

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。		○		学習室を整備しましたが、大きな部屋についてもブースで区切る等、改善に努めています。
	② 職員の配置数は適切であるか。			○	法令で必要とされる配置数に加え指導員を1名以上配置(常勤換算による算定)していますが、有休:会議:研修さらに支援の充実のためには、もう少し人員が欲しいと感じる場合があります。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切であるか。		○		段差はありません。トイレの手すり等はお子さまに合わせて今後設置を検討しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			職員のミーティングや、会議を定期的に行い、問題解決や業務改善に努めています。
	⑤ 保護者向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して、保護者等の意向等把握し、業務改善に繋げているか。	○			アンケートを実施し、業務改善に努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○			事業所に掲示し、ホームページに投稿しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか。			○	現在外部評価はありませんが、社内監査と自主点検を充実させていきます。今後は必要に応じて、実施を検討して参ります。
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○			1ヶ月に1回程度、施設内研修を実施しています。外部研修にも積極的に参加しています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもの保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			計画期間ごとにアセスメントを実施し、個別支援会議後、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	○			計画期間ごとにアセスメントを実施し、個別支援会議、保護者様との面談後、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			定期的個別支援会議に比べ、必要に応じて個別支援会議を開催し、事例の状態や課題を共有し、支援に生かしています。
	⑫ 活動プログラムを固定化しないよう工夫しているか。	○			お子さま一人一人の特性や興味に合わせて、楽しく活動できるよう、さまざまな活動を提供しています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに支援しているか。		○		平日、長期休暇で分けることはなく、現在の課題や目標に沿った支援、また、その日のお子さまの状態に応じた支援を心がけています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			アセスメントを元に、長期・短期目標を設定し、個別支援計画を作成しています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。		○		申し送りを実施し、その日の役割分担等については確認しています。但し、シフトによっては時間を取れない日もあります。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか。	○			記録終了後、申し送りを実施しています。また、その日の様子を共有し、支援の統一化を図れるよう意見を出し合っています。

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○			日誌、及び個別記録にて日々の様子は記録しています。各種関係機関や保護者とのやりとりに関しては、別の書式で残すようにしています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	○			担当制にし、1ヶ月に1回アセスメントを実施し、計画の見直しに役立てています。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○			ガイドラインに沿った内容で、療育を提供しています。今後も会議等を実施し、ガイドラインに沿った計画がなされているか確認していきます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○			サービス担当者会議には、児童発達支援管理責任者または管理者が参画します。担当の児童指導員等が同席することもあります。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	○			保護者様の同意が得られた場合には、必要に応じて学校との情報共有を行っております。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。		○		現在はまだその機会はありません。今後契約時に主治医の有無を確認し、必要に応じて連携を行っていきます。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○		主に保護者様からの聞き取りや書面での情報共有になりますが、相互理解に努めて参ります。保護者様の同意が得られれば、情報共有を行っていきます。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		まだ移行する事例はありませんが、保護者様の同意を得た上で、円滑に情報提供や引継ぎを行っていきます。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	○			児童発達支援センターが主催する研修には、積極的に参加しています。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	○			南中ソーラン踊り隊と交流する機会がありました。コロナの現状で難しさもありますが、工夫をしていきます。
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。		○		鳥取県西部地区自立支援協議会(全体会議、こども部会)等へは、積極的に参画していましたが、本年度はコロナで開催されませんでした。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			お子さまの状況については、送迎時、または連絡ノートにて随時情報を伝え合っています。計画更新時や、必要に応じて会議や面談を実施し、現状や課題、目標の共有ができるようにしています。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。		○		研修等は開いていませんが、必要に応じて、相談・助言等行っております。
保護者への説明責任等	⑳ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			契約時に、運営規定、支援の内容、利用者負担等について説明しております。
	㉑ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			保護者様から、相談がなくても、日頃の様子など定期的に聞くようにし、関係性の構築に努めています。必要に応じて必要な助言と支援を行っております。
	㉒ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。			○	現在は保護者会等の開催はありませんが、開催を検討して参ります。

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

		はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			契約時に苦情に関する窓口を案内し、適切な対応ができるように努めています。苦情対応の研修参加や研修を実施し、迅速に対応できるよう取り組んでいます。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			概ね月に1回事業所新聞を発行し、活動の様子や事業所の取り組みについて発信しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか。	○			個人情報に記載された書類は鍵付き書庫に保管しています。個人情報にアクセスできる端末にはパスワードを設定する等の対応をしています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			お子さまや保護者様の状態に応じて、視覚的情報を活用して意思疎通・情報伝達に努めています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか。			○	コロナの状況もあり、できていません。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。		○		マニュアルを作成し、定期的に研修を行うようにしています。職員だけでなく保護者様にもご理解いただけるよう努めていきます。
	③⑨	非常災害時の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			年に2回、避難訓練を実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			マニュアルを作成し、定期的に研修を行うようにしています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束をおこなうかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○		該当事例はありませんが、虐待防止については定期的に研修参加、または研修を行っています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか。	○			契約時にアレルギーの有無については確認しています。重篤なアレルギーの有るお子さまは現在いません。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○			ヒヤリハット・インシデントが発生した場合には、報告書を作成し、職員間で対応策について共有しています。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った評価です。